

土 木 交 通 委 員 会 説 明 資 料

平成 2 6 年 1 0 月 9 日

交 通 局

目 次

ページ

1	営業成績上位・下位10系統の乗車人員内訳	1
2	平成25年4月ダイヤ改正等の概要	2
3	5系統以上を取扱う停留所標識のうち 同時刻発のある停留所標識数	3
4	バスの有責事故件数の推移	4
5	バスの運行ミス等の件数の推移	5
6	各都市の女性専用車両導入状況	6
7	地下鉄構造物等の耐震補強計画及び進捗率	7
8	広告料収入	8
9	電子マネー事業	9
10	接客コンクール	10
11	自主研究グループ	11
12	職員提案制度	12

1 営業成績上位・下位 10 系統の乗車人員内訳

(1) 上位 10 系統

順位	系統記号	営業 係数	営業収支 (千円)	一日平均 乗車人員 (人/日)	利用割合 (%)		
					有 料	敬老パス	福祉特別 乗 車 券
1	幹藤丘 1	53	159,614	6,644	74.9	20.3	4.8
2	平針 1 1	70	55,288	3,426	75.8	20.1	4.1
3	上社 1 1	71	43,559	2,795	65.2	29.0	5.8
4	中村 1 3	74	28,774	2,078	70.9	23.0	6.1
5	幹星丘 1	76	132,585	10,316	76.7	19.6	3.7
6	幹本郷 1	77	127,087	11,612	85.1	11.8	3.1
7	幹星丘 2	79	47,287	4,298	76.7	18.9	4.4
8	金山 1 2	82	51,012	4,881	75.9	20.0	4.1
9	徳重 1 1	82	9,993	995	71.3	23.5	5.2
10	原 1 1	83	12,814	1,361	76.0	20.0	4.0

(2) 下位 10 系統

順位	系統記号	営業 係数	営業収支 (千円)	一日平均 乗車人員 (人/日)	利用割合 (%)		
					有 料	敬老パス	福祉特別 乗 車 券
163	南陽巡回	458	△ 41,622	195	20.5	62.1	17.4
162	春田 1 1	419	△ 18,214	42	59.5	28.6	11.9
161	中 巡 回	340	△ 26,122	188	31.9	58.0	10.1
160	志段味巡回	314	△ 25,974	205	25.4	59.5	15.1
159	熱田巡回	289	△ 25,382	228	25.8	63.2	11.0
158	鳴海 1 1	283	△ 32,044	193	47.1	39.9	13.0
157	名駅 2 9	269	△ 73,227	537	44.7	42.8	12.5
156	瑞穂巡回	261	△ 32,066	341	24.9	62.8	12.3
155	守山巡回	259	△ 32,178	341	24.1	60.1	15.8
154	東 巡 回	253	△ 28,021	313	27.2	60.7	12.1

2 平成25年4月ダイヤ改正等の概要

(1) 運行経路の変更

系統数	対象系統	変 更 理 由
7	鳴子16 徳重13 徳重14 守山11 富田巡回 守山巡回 緑 巡回	道路の整備状況等を踏まえた運行経路の変更
3	幹原 1 幹鳴子1 千種13	利用実態等を踏まえた支線の新設

(2) 運行ダイヤの見直し

系統数	対象系統	見 直 し 理 由
71	基幹 1 幹栄 2 名駅11 栄 11 金山18 中村巡回 ガイド など	運行状況や利用実態等を踏まえた見直し

3 5 系統以上を取り扱う停留所標識のうち同時刻発 のある停留所標識数

区 分	標 識 数
停留所標識 (降車専用停を除く)	3, 6 4 6
うち 5 系統以上を取り扱う停留所標識	2 0 8
うち 同時刻発のある停留所標識	1 8 0

(注) 対象は平日の運行ダイヤで、系統数には出入庫系統を含みます。

4 バスの有責事故件数の推移

(単位 件)

区 分	年 度	
	2 4	2 5
対 車 両 事 故	2 1 1	1 9 6
車 内 事 故	2 3 4	1 7 7
歩行者等との事故	4 2	2 3
構造物等との事故	2 3 5	2 5 3
そ の 他	8 1	8 1
計	8 0 3	7 3 0

(注) その他は、バス車両の原因不明の傷や輪止めを踏んで破損を生じたものなどです。

5 バスの運行ミス等の件数の推移

(単位 件)

年 度 区 分	2 4	2 5
路 線 誤 認	1 6 1	2 1 8
ダイヤ誤認	1 1 2	1 7 2
バス停通過	6 7	1 3 1
方向幕誤掲出	3 8	8 8
そ の 他	2 5	5 3
計	4 0 3	6 6 2

(注) 1 その他は、車両流動、車内閉じ込め、道路交通法違反などです。

2 平成24年度については、平成25年1月からすべての事案を報告することとしています。

6 各都市の女性専用車両導入状況

区 分	全路線数	路 線 名	時 間 帯	導入年月日
名 古 屋	6	東 山 線	始発～ 9 時	平成14年 9月30日
			始発～ 9 時 17時～21時	平成20年 6月 2日 (拡大)
札 幌	3	南 北 線	始発～ 9 時	平成20年12月15日
		東 西 線		平成21年 7月13日
仙 台	1	な し		
東 京	4	新 宿 線	朝間ラッシュ時	平成17年 5月 9日
横 浜	2	ブルーライン	始発～ 9 時	平成15年 3月24日
京 都	2	な し		
大 阪	8	御 堂 筋 線	始発～ 9 時	平成14年11月11日
			終 日	平成16年 9月 6日 (拡大)
		谷 町 線	始発～ 9 時	平成15年12月15日
神 戸	2	西神・山手線	終 日	平成14年12月16日
		海 岸 線		
福 岡	3	な し		

(注) 神戸市は全日、その他の都市は平日のみ実施しています。

7 地下鉄構造物等の耐震補強計画及び進捗率

(1) 地下鉄構造物

(単位 本)

区 分	計 画	25年度完了	進捗率 (%)
高架橋及び開削 トンネルの柱等	2, 539	74	3

(注) 計画年度は、平成25年度から平成31年度までです。

(2) 市バス・地下鉄の施設

(単位 棟)

区 分	計 画	完 了			進捗率 (%)
		8~24 年 度	25年度	計	
バ ス 施 設 (ターミナル上屋、営業所)	22	15	5	20	91
地 下 鉄 施 設 (駅ビル、変電所、工場等)	19	13	2	15	79
計	41	28	7	35	85

(注) 計画年度は、平成8年度から平成27年度までです。

8 広告料収入

(1) バス

(単位 千円)

区 分		金 額
車 両	ポ ス タ ー 等	19,470
	ス テ ッ カ ー	4,177
	外 側 板	34,693
	ラ ッ ピ ン グ	60,744
	案 内 放 送	23,212
	計	142,296
そ の 他	バ ス 停 留 所	5,404
	タ ー ミ ナ ル	27,870
	屋 外 看 板 等	3,649
	計	36,923
合 計		179,219

(2) 地下鉄

(単位 千円)

区 分		金 額
車 両	ポ ス タ ー 等	1,410,012
	ス テ ッ カ ー	452,440
	ラ ッ ピ ン グ	2,880
	案 内 放 送	175,944
	計	2,041,276
駅	ポ ス タ ー 等	584,046
	壁 面	675,133
	各 種 ア ン ド ン	53,350
	構 内 器 物 類	17,888
	屋 外 看 板 等	9,722
	計	1,340,139
合 計		3,381,415

9 電子マネー事業

(1) 加盟店舗数

年 度 区 分	2 4	2 5	増 減
加盟店舗数	1,7 6 2	1,9 4 2	1 8 0

(注) 年度末時点の加盟店舗数です。

(2) 収支

(単位 百万円)

年 度 区 分	2 4	2 5	増 減
収 入	2 6	3 3	7
支 出	1 2 1	1 0 5	△ 1 6
差 引	△ 9 5	△ 7 2	2 3

10 接客コンクール

趣 旨	・地下鉄駅務員が接客の実力を競い、接客技術を職員相互に高め合う。 ・職場を代表して他の職員の模範となることで、職場の活性化を促す。
内 容	舞台に、地下鉄改札口のセットを設け、役者が演じるお客様に対して、各出場者がロールプレイを行い、日頃培った接客の実力を競う。
実 施 日	平成26年1月23日
実 施 場 所	東文化小劇場
出 場 者	13人 (各管区駅の代表者1人又は2人)
審 査 員	・局審査員 5人 (局長、次長、技術本部長、電車部長、運輸課長) ・外部審査員 3人 (他の鉄道事業者2人及び研修講師1人)
表 彰	・最優秀賞 1人 ・優秀賞 2人
表彰者の選出ポイント	(1) お客様に対する接客に優れている ・身だしなみ、姿勢、態度 ・言葉づかい、説明の分かり易さ ・コミュニケーション能力、臨機応変な対応 (2) 接客に必要な業務知識を身につけている ・乗車券に関する知識 ・緊急時の対応 ・車いすご利用のお客様対応

1 1 自主研究グループ

研究テーマ	研究内容	実施したもの
未来のバス	当局で導入事例のないバス車両について、メリット、デメリットなどを研究し、その導入を提案	—
わかりやすい案内サイン	地下鉄駅の案内サインの課題、他事業者の事例などを研究し、よりわかりやすい案内サインを提案	平成26年2月から、名古屋駅及び中村公園駅で提案のあった案内サインを試行実施
オリジナルグッズの開発と販売促進策	市バス・地下鉄をモチーフにした、使えて楽しめるグッズの開発を目指し、使いやすい実用的なグッズを提案	平成26年5月の発売に向けて、オリジナルTシャツ（大人用・子供用）を作製
	「プレミアム感」のある限定品の開発を目指し、市内に建設が予定されている大型レジャー施設とタイアップしたグッズ開発などを提案	—

1 2 職員提案制度

概 要	収入増加やお客様に対するサービス向上など交通局の業務改善に関する職員からの提案を、4半期ごとに受け付けて審査し表彰するとともに、特に優秀な提案は優秀賞とし、実施していくものです。
提 案 件 数	1 5 4 件
表 彰 件 数	1 3 5 件（うち優秀賞は1 5 件）
主な優秀提案	・新入生向けマナカ定期券購入方法のチラシを作成 ・地下鉄駅の車椅子利用者受付一覧表を作成 ・マナカチャージ機における領収書等発行用ロール紙の交換時期設定の見直し
実 施 件 数	6 件

（注） 実施件数は、平成26年3月末時点の状況です。